

グループホームハートケアライフ八軒 運営推進会議議事録

<平成26年度 第4回運営推進会議>

[日 時] 平成26年 10月14日(火) 13:20~14:20

[会 場] GH ハートケアライフ八軒 2F 居間・食堂スペース

[出席者] 10 名

- ・ 西区第一地域包括支援センター
齋 藤 好 江 (保健師)
- ・ 西消防署
予防係 稲堂丸係長
- ・ 地域住民の代表
急用のため欠席。
- ・ 入居者代表
平 田 愛 子 (2F 入居者)
糸 畑 ト モ (2F 入居者)
源 野 とみを (2F 入居者)
- ・ グループホーム運営事業所
三 浦 浩 美 (代 表 者)
一 條 英 子 (1F 管理者)
三 浦 幸 恵 (1F介護職員)
神 原 陽 子 (2F 管理者)
木 村 達 也 (2F 計画作成担当者)

[会議内容]

1、自衛消防訓練の講評…西消防署予防係 稲堂丸係長

会議前の 13:00 から、西消防署の方 5 名と設備業者 2 名の立会いのもと自衛消防訓練を行ないました。参加者は、各フロア夜勤者役 1 名、自立避難できる入居者 2 名、介助で避難する入居者役の職員 2 名と地域包括支援センターの齋藤様が近所の人役を下さり、計 11 名でした。

講評では、「1 階・2 階の夜勤者役は、計画通りの流れで連携し、落ち着いて行動していました。訓練なので、緊迫感を持つことはなかなか出来ませんが、訓練でできないことは実際の場面ではできません。火災が起きた時、自分は次に何をすべきなのかを訓練によって身につけて下さい。普段は歩けている入居者が、体調を崩して自分で動けなくなるなど状況も変化します。いろいろな場面を想定した訓練を行なって下さい。今日の訓練は、3 分で避難終了しました。入居者全員の避難をするとしたら、10 分弱かかると思います。訓練を重ねて何分でも何秒でも短縮して下さい。」とのお話がありました。

2、質疑応答

訓練をした職員から、「ひとり、杖歩行で避難介助しましたが、居室に車いすもあり、こういう場合は車いすの方が良かったでしょうか。」と質問すると、「ケースバイケースで、何が良いとは答えにくいのですが、早い方を選択する、逃げやすいように通路には何も置かないことです。避難介助が必要な方は、シートで運ぶのが早いと思います。入居者の中でも訓練に参加できる人がいれば、了解を得て参加して頂くのも良いと思います。」齋藤様からの「今日ぐらいの早さが基準ですか？」との質問には、「特に基準はありませんが、早ければ早いほどいい。このホームは、報知器と通報が連動しているので、5分以内に消防隊が到着します。2階のように逃げるのが困難な場合には、火元から遠い部屋に逃げて煙の侵入を防ぎ、消防隊の到着を待つて下さい。救助するために、避難状況がどうなっているのか消防隊への情報は重要です。迅速的確に伝えて下さい。」と指導を頂きました。

3、グループホームにおける行事实施状況と今後の予定について

1階では、8/29 農試公園ピクニック、9/3 2階と合同で札幌競馬場ピクニック、十五夜、9/15 2階フロアで合同敬老会(日舞、合奏、振りまねなど)、9/16 2階と合同「資生堂部員による化粧療法」、9/23 お彼岸、9/26 全道生け花展観賞、10/7 八軒三二児童が来所しての交流会、10/8 八軒中学校職業体験授業受け入れ、入居者誕生会3回(ホーム内で2名、回転寿司外食1名)。今後は、菊まつり、紅葉狩りを予定しています。

2階では、1階と合同及び同様行事を割愛し、8/21 赤レンガ前庭と北3条広場散策、全職員が同じ理念に向かってケアに当たるため、9/1から各職員がホームの「運営理念」に基づき「理念」を自分の言葉で記入し、フロアに掲げることとした。9/21 道新「かるちゃ一祭」鑑賞、10/8 職員が美容部員になっての「ひだまり いきいき美容教室」(今後、毎月実施)、10/10 お誕生日ホテルランチ、10/11 「ひだまり体育祭」、「手打ちそばの日」は恒例行事となり入居者・家族も参加しています。今後の予定は、10月中旬から、入居者の書・刺し子・貼り絵・折り紙・塗り絵などを展示する「ひだまり文化祭」、11/1 菊まつり見物の後、旭山公園での紅葉狩り、11/9 はちけん地区センターの道警音楽隊演奏会鑑賞などを予定していることを報告しました。

齋藤さまから、「化粧療法というのは初めて聞きましたが、どのように情報を把握するのですか？」と質問がありました。訪問の勧誘があり、まず、無料体験を受けてみたことをお答えしました。「このホームでは、他にはない色々な取り組みをしている事に感心していますが、取り入れ方が上手で、それを継続していることがすばらしい。」と感想をいただきました。

4、総括

齋藤様から、「火災時の近所の方への協力依頼はしていますか？」との質問に、社長から「千田様など、町内会の方から協力の申し出をいただいております。職員の緊急連絡網の中に、了解を得て電話番号をいれています。」とお答えしました。また、「今日の避難訓練の講評は、概ね良かったが、今後も体に染み付くくらい訓練を続けていきたい。」とお伝えしました。

本日の会議に、出席して下さったご入居者の平田様、源野様、糸畑様にご意見を伺う

と、それぞれ、「良い所です。」「とってもいいね～。」「自分のことは、ある程度、できているので満足しています。」などのお答えがありました。

最後に、次回の運営推進会議の日程について、社長より、「ご家族も高齢になっており、参加して下さる方がいません。面会は毎日のようにありますが、参加してもらえそうな方は、午後3時頃まで仕事されています。会議の時間を夕方にしていただけると、家族の参加も期待できるのですが。」と提案をしたところ、齋藤様は、問題ありませんとのことでした。本日ご欠席の川井様と千田様にもご都合を確認し、第5回運営推進会議の日程を12月10日(水)15:30～16:30と予定しました。社長より、本日のご参加と日頃のご協力に謝意を述べて会議を終了しました。

以 上